

News Release

2021年12月29日
株式会社 StatHack

東大・松尾研発スタートアップ StatHack Deep30 から資金調達を実施

東京大学松尾研究室発の AI スタートアップ、株式会社 StatHack（スタットハック、本社：東京都文京区、代表取締役：松葉亮人、以下「StatHack」）は、2021年12月6日、Deep30 投資事業有限責任組合を引受先とし、第三者割当増資による資金調達を実施したことをお知らせいたします。



■株式会社 StatHack について

株式会社 StatHack (<https://www.stathack.jp/>) は、AI スタートアップ育成プログラム「起業クエスト」の卒業一期生が創業した AI スタートアップです。「データを原動力に社会を次の時代へ」という理念の下、AI や Deep Learning を主軸とした最先端技術を活用して、企業の DX を推進いたします。

■起業クエストについて

東京大学松尾研究室（以下「松尾研」）が、学生起業の成功率を高めるべく松尾研発スタートアップ[※]の成功モデルを分析し開発した、AI スタートアップ起業家育成プログラム。大学の垣根を超え広く学生に門戸を開き、参加者は、AI 技術の基礎から応用、先端技術を社会実装するプロセス、ファイナンスなどの起業に必要な知識等を、体系的に、実践的に学習・習得することが可能。

※松尾研発スタートアップ (<http://weblab.t.u-tokyo.ac.jp/startups/>)

■引受先 Deep30 川上氏からのコメント

StatHack は、代表の松葉さんを中心に、「起業クエスト」の難易度の高い課題をクリアしてきた優秀なメンバーが揃っており、技術力・事業力共に高い成長可能性を感じる企業です。今後も、松葉さんのリーダーシップのもと、企業の DX を進め、様々な課題を解決し、本郷から世界へと羽ばたく、飛躍的な成長を期待しています。Deep30 は、今後も StatHack のチャレンジを後押しし、共に世界の変革を目指してきたいと考えています。

■代表取締役 松葉のコメント

人々の価値観が急速に変化する現代社会において、将来を見据えた意思決定はますます難しくなっています。しかし、日々の業務の中でルーチンワークに多くの時間を割かざるを得ず、意思決定に集中できないことも少なくありません。StatHack の使命は、既存の業務のワークフローを、データ駆動の最先端技術によって改善し、人々を労働集約型の業務から解放することです。我々は、全ての人が新たな価値の創出に集中できる未来に向けて、社会課題の解決を行なってまいります。

■各社概要

株式会社 StatHack

会社名：株式会社 StatHack

代表者：代表取締役 松葉亮人

所在地：東京都文京区本郷 6 丁目 25 番 14 号 (HONGO EGG 内)

設立：2021 年 8 月 25 日

事業内容：AI ソリューション事業

URL：<https://www.stathack.jp/>

Deep30 投資事業有限責任組合

組合名：Deep30 投資事業有限責任組合

代表者：川上登福

設立：2018 年

事業内容：AI 技術を強みとした企業に特化したベンチャーキャピタル

URL：<http://deep30.vc>

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 StatHack 広報担当 Email：pr@stathack.jp